

三二文化祭

横浜国立大学環境情報科学課程
小池文人研究室

2006年7月4日(火)～7月30日(日)
場所：2階情報コーナー

都市近郊の河川の水草

水草って川の流れの中でどんな役割を担っているのでしょうか。動物のすみかになっているのでしょうか？水をきれいに行っているのでしょうか？今回はその一端を明らかにする研究の紹介です。また、水草の標本の展示もあります。

ミニ文化祭

2階情報コーナーの活用をはかるために昨年度からミニ文化祭という名で展示の募集を行った。これは、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作るために計画したものである。小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしい内容のものを募集し、展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わないことにした。市の広報などを通じて呼びかけ、またホームページ上で希望者を募ったところ、18年度については、下記の通り3回実施することができた。

2006年度のミニ文化祭

通算回数	期 間	テ ー マ	展 示 者
5	18年7月4日～7月30日	都市近郊の河川と水草	横浜国立大学 環境情報研究院 小池研究室
6	18年8月10日～8月31日	都留の自然と人との交流	都留文科大学 北垣研究室
7	18年9月8日～10月6日	ようこそ鳥の世界へ～身近な鳥たちの生活と行動～	東海大学 教養学部 藤吉研究室